

景観学習からまちづくりへ

景観学習は“まち歩き”のほかに、地域の歴史や文化と関連づけるなど多様な内容へ発展させることができ、児童・生徒に限らず大人も楽しめる地域をまるごと教材にした総合的な学習です。短時間でできるものから、何回にも分けてじっくり取り組むものなど様々ですが、どれも身近な地域についての再発見を行えるのが一番の魅力です。そして、景観学習を繰り返し行うことで、いつしか地域のまちづくりへとつながっていきます。



“まち歩き”に出かけよう！

県都市計画課では、“まち歩き”の各ステップの留意点や各自の記録帳にもなる「景観学習ワークブック」「まち歩き編」を作成しました。歩く範囲や所要時間などに応じてアレンジが可能ですので、県都市計画課のホームページからダウンロードしてご利用ください。

関連情報

- ★国土交通省のホームページには、景観まちづくりに関する様々な情報が掲載されていますのでご参照ください。
<http://www.mlit.go.jp/crd/townscape/>
- ★県教育庁生涯学習課文化財保護室のホームページには、県内の文化的景観を紹介した「お宝ハンドブック～文化的景観編～」が掲載されていますので参考にしてください。<http://www.pref.akita.lg.jp/bunka/>
- ★県都市計画課のホームページでは、県内の良好な景観を選定した「秋田え～どご100」（H21年度選定）を掲載していますのでご覧ください。

支援

- ★財都市文化振興財団では、景観まちづくり学習を行う小・中学校に対し費用助成を行っています。毎年、モデルプログラムを実施する学校を募集しており、選考されますと景観学習に関する事業助成として10万円の助成金が支給されます。（H22.3月現在）
モデルプログラムや応募についての詳しい内容は各ホームページでご確認ください。
 - ・モデルプログラム <http://www.mlit.go.jp/crd/townscape/gakushu/>（国土交通省）
 - ・募集要項 <http://www.toshibunka.or.jp>（財都市文化振興財団）
- ★県都市計画課では、景観学習に伴う各種相談やお手伝いをしています。プログラムの作成から、デジタルカメラの貸出、職員の派遣など実情に合わせて対応しますので、お気軽にご相談ください。